

次世代に夢をつなぐ 積極予算を編成しました



平成30年度
予算

平成30年度 一般会計当初予算

476億7,800万円

(前年度比プラス4.4%、

20億100万円増)

平成30年度の一般会計予算額は476億7,800万円と昨年度と比べて20億100万円(4.4%)増加しました。長期総合計画で掲げる「瀬戸内元気都市みはら」を実現するため、積極的に事業に取り組んでいきます。



三原市長 天満祥典

今年度は将来の元気な三原の実現に向けて「みはら元気創造プラン」で定める「活気づくり」と「安心づくり」の2本の柱を意識し、予算を編成しました。

「活気づくり」では、新庁舎建設事業や本郷産業団地整備事業などの大型事業を着実に推進するとともに、中心市街地と中山間地域の活性化に力を注いでいきます。また、観光が本市を支える産業の一つとなるよう引き続き取り組みます。

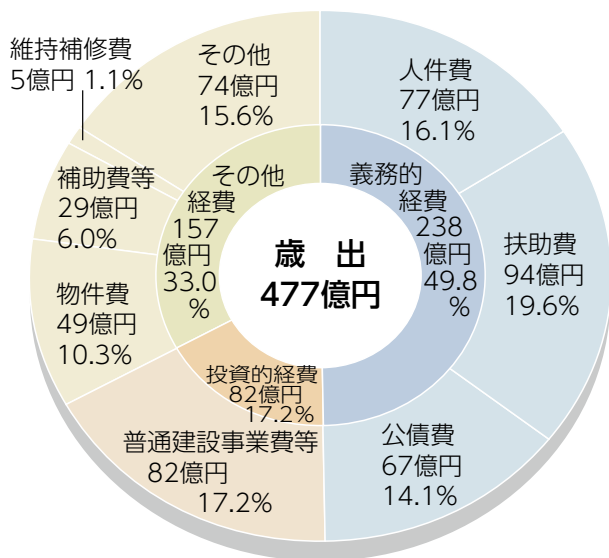
「安心づくり」では、市民の生活を守ることに重きを置き、特に防災面や子育て支援について配慮しています。

未来の三原を支える子どもたちが「将来帰って来たい、住みたい」と思えるまちになるよう、今年度も全力で取り組んでいきます。

財政課

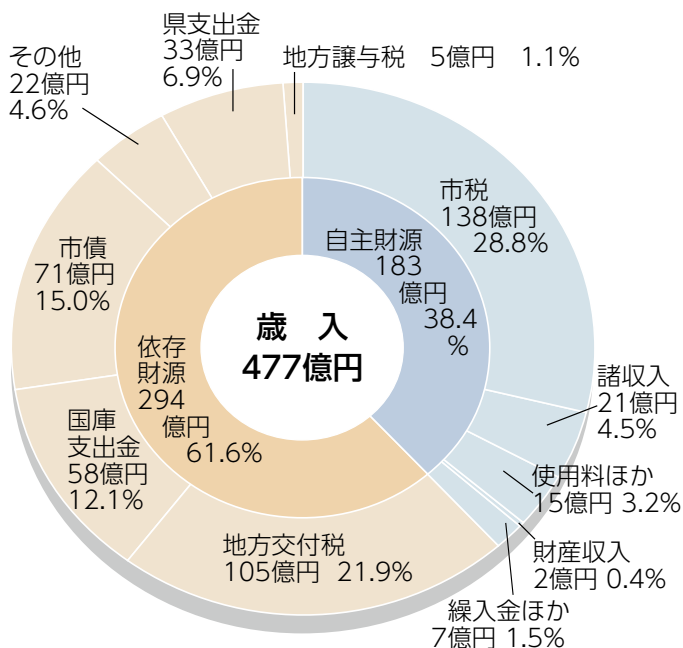
00848・676028

一般会計(歳出)



※その他は、積立金、出資金、貸付金、繰出金です。

一般会計(歳入)



※その他は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。

新しい三原をつくる協働のまち

平成30年度重点施策と予算

今年度を実施する重点施策と予算、主な内容について、長期総合計画で掲げる基本目標に基づいてお知らせします。

「元気な地域」

●トライアルオフィス整備事業

旧和木小学校の教室にお試し勤務スペースを整備し、企業の誘致を促進

.....3,246万円

運営などを支援

●ファーストマイホーム応援事業

市外から移住する人や市分譲地を購入する人の初めての住宅購入費用を一部補助

.....1,000万円

●地域おこし協力隊活動支援事業

地域の活性化のため、住民組織などと連携して活動する地域おこし協力隊員を4人から7人へ増員

.....2,313万円



▲地域の交流の場としても利用されている旧和木小学校

●中山間地域コミュニティビジネス支援事業.....800万円
住民組織が行う地域の活力を引き出すコミュニティビジネスの創業や事業の



▲地元産の野菜や加工品を紹介する地域おこし協力隊員の小泉甲祐さん

地域の文化と多様な人材を育むまち



▲グローバル社会をたくましく生きる力を育成するため英語教育を充実

【教育】

- グローバル社会をたくましく生きる力の育成事業……………4,098万円
- 英語教育充実のため幼稚園、小・中学校の英語指導助手を8人から10人へ増員
- 小・中学校の空調整備事業……………820万円
- 空調設備の整備に向け、小学校は基本計画を策定。中学校は基本計画に加え、設計も実施
- 生涯学習、文化・スポーツ
- 施設整備事業(須波コミセン)……………

……………350万円

- 老朽化した須波コミュニティセンターを移転するための設計を実施
- 芸術文化センター遮音対策事業……………1,548万円
- 芸術文化センターポポロの遮音対策のため、改修工事を実施
- 東京オリンピック事前合宿受入事業……………1,075万円
- 東京オリンピックに向けたメキシコ自転車競技の代表選手の事前合宿を受け入れ



▲遮音対策のために改修工事を行う芸術文化センターポポロ

多様な産業と多彩な交流による活力あるまち



▲造成工事が進む本郷産業団地

【商工業・サービス業】

- 本郷産業団地整備事業……………1億602万円
- 市が管理する調整池や公園の整備工事を県に委託して実施
- 【農林水産業】
- 農産物栽培用ハウス等導入事業費補助……………300万円
- 農産物栽培用ハウスの導入費用の補助上限額を引き上げ、規模の大きなハウスにも対応
- 農村活性化施設整備事業……………4,020万円

高坂自然休養村の管理センターを改修

【観光・交流】

- 観光戦略プラン推進事業……………5,202万円
- 次期観光戦略プランの策定や築城450年事業で集客性が高かった事業の魅力の向上。毛利3兄弟にゆかりのある市町と連携し、観光PRを実施
- 【交流・連携基盤】
- 駅前東館跡地整備事業……………1億4,327万円
- 駅前東館跡地に整備する図書館と広場の設計・施工準備などを実施



▲駅前東館跡地に整備する図書館と広場の設計を開始(完成イメージ図)

健

やかに暮らせる人に優しいまち

〔子ども・子育て〕

●地域型保育事業…1億3,083万円
地域型保育事業の運営費を助成。新たに小規模保育所1園が開園

●放課後児童クラブ開設費補助

……………800万円

民設民営の児童クラブ1カ所の開設費用を補助

●子育て世代包括支援センター事業

……………974万円

子育て世代を対象に相談・支援を行い、安心して子育てできる環境を整備。新

たに養育困難な母子に産後ケアを実施

〔健康・医療〕

●ウオーキングのまち推進事業…90万円

ウオーキングのまちづくり推進に取り組み地域へ活動費用を補助

●メンタルヘルスサポート事業

……………375万円

メンタルヘルスの相談室を開設。このころの不調を早期発見し相談・支援を実施

●地域医療体制推進事業…400万円

佐木島の診療所の開設支援として医療機器を整備



▲今月開園する小規模保育所
子どもサロン駅前ドレミ園(城町一丁目)

計

画の実現に向けて

〔効果的・効率的な行政運営〕

●新庁舎建設事業

……………25億2,220万円

建築主体などの各工事を実施。開庁に向けて備品を購入

●旧消防庁舎解体事業

……………9,030万円

円一町二丁目の旧消防本部庁舎を解体し、平面駐車場を整備

〔地方分権型社会に対応した行政経営〕

●ブランドデザイン推進事業

……………1,463万円

市中心部の将来像「ブランドデザイン」の実現に向けて、クラウドファンディングなどにより起業や人材育成を支援

安

心して快適・安全に住み続けられるまち

〔生活の安全安心〕

●はしご付消防自動車更新事業

……………2億1,700万円

高所での消火・救助活動のため、はしご付消防自動車を更新

●防犯灯一斉取替事業

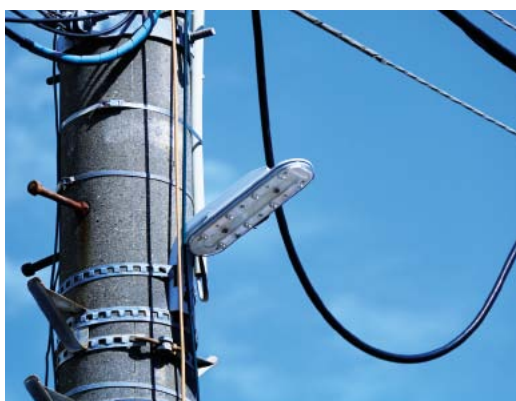
……………9,600万円

市内の蛍光灯型の防犯灯全てをLED型に取り替え

〔環境〕

●不燃物処理工場更新事業

……………6億8,214万円



▲省エネで長寿命のLED型防犯灯

三原広域市町村圏事務組合が行う新不燃物処理工場の建設工事の費用を一部負担

〔生活基盤〕

●新三原斎場建設事業

……………7億4,950万円

新三原斎場を高坂町許山に建設

●八幡町コミュニティ交通推進事業

……………206万円

八幡町へ導入するデマンド交通の運行費用を補助



▲市中心部の将来像「ブランドデザイン」のイメージ図